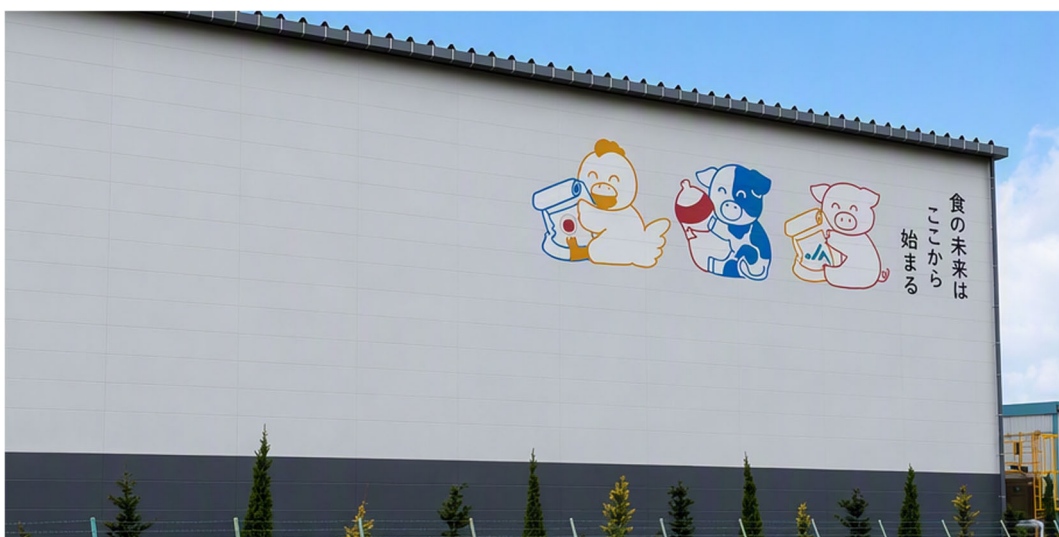


新動薬工場の竣工について

2026 年 7 月、株式会社科学飼料研究所は群馬県高崎市の高崎工場敷地内に新動薬工場を竣工いたしました。



工場南側外観



工場北側外壁(イラスト、メッセージは従業員より公募)

1. 新動薬工場建設の背景

高崎工場では、1970 年竣工の動薬工場と 1994 年竣工の特薬工場の 2 工場で動物用医薬品の製造を行っていましたが、築 55 年以上を経過した動薬工場は建物・設備の老朽化という課題を抱えていました。

弊社は将来に渡り動物用医薬品の安定供給を実現するため、動薬工場に代わる新たな新動薬工場を建設しました。

2. 今後の予定について

現在は製造移管に向けた各種バリデーションを実施しており、2027 年度からの本格稼働を予定しています。製造移管完了後は特薬工場と新動薬工場の 2 工場体制で、引き続き安全・安心な動物用医薬品を製造・供給していきます。

3. 新動薬工場の概要

所在地:群馬県高崎市宮原町 3-3(株式会社科学飼料研究所 高崎工場敷地内)

建築面積:1,656.20 m²

延床面積:3,373.29 m²

構造:鉄骨造/地上 3 階建

工事期間:2025 年 1 月～2026 年 7 月

4. 代表的な設備

- 粉剤工程
攪拌混合機、流動層造粒乾燥機、コンテナミキサー、自動給袋包装機
- 液剤工程
調製設備、自動充填ライン
- 包装工程
オートケーサー、パレタイザー、ストレッチフィルム包装機
- その他
精製水製造設備、窒素発生装置、排水処理設備

以上